

## 1. 今後の普及目標

	2016年度（平成28年度）実績			2017年度（平成29年度）実績			2018年度 （平成30年度）	2019年度 （平成31年度）	2020年度 （平成32年度）		
		戸数	割合	目標		戸数	割合	目標	目標		
ZEH受託数	注文	0	0%	0%	注文	6	46%	5%	10%	25%	50%
<b>ZEH合計</b>	<b>注文</b>	<b>0</b>	<b>0%</b>	<b>0%</b>	<b>注文</b>	<b>6</b>	<b>46%</b>	<b>5%</b>	<b>10%</b>	<b>25%</b>	<b>50%</b>
その他住宅	注文	12	0%	0%	注文	7	54%	95%	90%	75%	50%
建築数	注文	12	0%	0%	注文	13	100%	100%	100%	100%	100%
総建築数	注文	12			注文	13					

## 2. 具体的な ZEH 普及策

## 【1】 ZEH の周知・普及に向けた具体策

これからマイホームを計画される方への

- ① 完成住宅見学会、構造見学会等イベントにおいての ZEH に関する資料の提示や説明
- ② 家づくり勉強会においての ZEH のメリット等についての知識の付与

自社スタッフへの

- ① 社内勉強会において ZEH に関する教育
- ② 現場の OJT において施工に関連する知識や技能の向上

に努めます。

## 【2】 ZEH のコストダウンに向けた具体策

サッシや断熱仕様等の ZEH に関する重要な仕様を標準化し、

使用材料の選定を行い、仕入れ価格のコストダウン、ロス削減に取り組みます。

## 【3】 その他の取り組みなど

「低燃費・快適住宅・ローメンテ」を基本とする ZEH 基準の高性能な家づくりにより、

本物の健康住宅の普及に努めます。